



学校だより

相見小学校だより

めざす児童像 : 自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

宝達志水町立相見小学校
令和4年11月22日(火)

No. 16

文責 清水ひとみ

スマホ・ケータイ安全教室 ～4・5・6年：1日(火)～

NTT ドコモの方を講師とし、「スマホ・ケータイ安全教室」をリモートで行いました。4・5・6年生の子ども達は、「インターネットで知り合った人とのやりとり」「スマホやゲームの使い方」「ネット上の様々な危険」等、スマホやケータイの安全について考えることができました。ぜひ各家庭においても、子どもの使用するゲーム・スマホ等について、話し合っていたいただければと思います。よろしくお願いします。



【安全教室を受けての感想より】

- インターネットに出した情報はもう消せないことや、許可をもらわずに個人情報を公開しないことなどが、特に心に残りました。今までも気を付けていたけれど、これからも改めて気をつけようと思いました。そして、家でのルールを守っていきたいと思います。(5年：木下 佳音)
- 今日学んだことをこれから気を付けていきたいと思います。特に、勝手に友達の顔や名前、それから近所の場所や住所をのせないことです。また、メッセージをかくとき、相手には自分が思っていることと違うように思われるかもしれないから気を付けることです。(5年：中谷 優歩)

認知症サポート出前講座 ～4年：1日(火)～

町健康福祉課の方と認知症サポーターによる「ZOOM ミーティング講座(認知症について)」を行いました。子供達は、真剣に聞き、気付き、考えることができました。

環境や周りの人の接し方で、認知症の症状が変わることを知りました。そして、やさしい声かけが大事だと知りました。また、強い声かけをすると、症状の悪化が急速に進むことが分かりました。なので、困っている人がいたら、「大丈夫だよ」と声かけしようと思いました。(永井 希和)

認知症には色々な症状があると分かりました。認知症の人が一番不安になっていると分かったので、認知症の人がこまっていたら教えてあげたいです。「大丈夫だよ」と分かってあげることが大事だと思いました。物を探していたら一緒に探して、手助けしようと思いました。(村山 莉朱)

和菓子作り体験 ～6年：2日(水)～



宝達山本舗松月堂の松田健太さんを講師にお迎えして、ビジネスアカデミー事業を実施しました。まず、町生涯学習課の藤森さんから、本事業のねらい「働くこと」についてと、講師の松田さんの紹介がありました。そして、和菓子を作る様子を目の前で見ていただきました。また、子ども達も実際に和菓子を作り体験をしました。この時期にぴったりの「柿の練り切り」を作りました。そして、松田さんから「働くこと」や「生きがい」について、お話を聞きました。貴重な時間・体験となりました。ありがとうございました。



千里浜海岸ものしり教室

～4年：7日(月)～

私達にとって身近にあり見慣れた千里浜海岸ですが、多方面から千里浜海岸について知ること、さらに誇りに思い、守る大切さを感じることができました。学んだことを生かしてキャッチコピーを作ったので紹介します。

- 救おうよ 日本に1つの宝物 (石田 一真)
- ゴミ拾おう 千里浜守ろう 自分から (倉下 陽向)
- 大事だよ 自然の遺産 守ろうね (中村 倅弥)
- 自分から できる取り組み やってみよう (水内 愛実)



子ども除雪車ふれあい教室 ～5年生：11月14日(月)～



羽咋郡建設業協会と羽咋土木事務所の方から、除雪の現状やねらい等について、写真を交えながら分かりやすくお話を聞くことができました。また、除雪トラックや除雪グレーダーなど4台に、体験乗車させていただくこともできました。5年生児童は、雪を押し分けながら進む様子を想像しながら、車両のレバーを操作し、除雪の大切さを考えるとともに、感謝の気持ちを持つことができました。

応募作品の審査結果

【羽咋郡市「税に関する標語」審査】

- 優秀作品 6年 粟原 歩夢 : 税金を納めて守ろう この社会
- 6年 本庄 朱織 : 税金を納めて支える みんなの暮らし



研究授業 11月15日(火) はまなす国語(3年) 授業者：藤勝 先生
単元名：漢字パズルをつくろう「へんづくり」
本時のねらい：漢字のへんやつくりなどに関心を持ち、積極的に漢字の構成を理解することができる。

学んだことを生かして、子ども新聞の中から「ごんべん・きへん・にんべん」等の「へん」の漢字をたくさん見つけることができたよ。



自分の考えを積極的に発言できたよ。「へん」が漢字のおおまかな意味を表すことが分かったよ。



研究授業 11月18日(金) 3年国語 授業者：尾崎 先生
単元名：組み立てをとらえて、民話をしようかいしよう「三年とうげ」
本時のねらい：登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができる。



積極的に挙手して発言したり、おじいさんの気持ち分かる表現を動作化したりすることで、おじいさんの気持ちの変化を捉えることができたよ。

クロームブック等を活用しながら考えることで、おじいさんの気持ちの変化のきっかけを明確にすることができたよ。

